

《ワークショップに参加してよかったこと》

- 忙しく日々を過ごしていると、公園に目を向けることも少なかったので、これがいい機会でした。
- 住民が一つのテーマについて色々話し合いました。公園とは…考えさせて頂きました。
- 住民の意見をどんどん取り入れていただきありがとうございます。
- 住民の建設的な意見が出やすい雰囲気良かった。
- 小学生も遊べる遊具構成にして頂けるようで、よかった。

《残念に思ったこと》

- 子どもの遊具やもう少し立派なものが欲しい。
- 限られたスペース、予算内でみんなのアイデアが詰まっているので、やむをえないと思う。
- 木は歴史を見ているので、切ってしまうのはとても残念ですが、仕方ないと思いました。
- 時計をつけて頂きたかったなあ…。
- 3回のワークショップで練った？計画だったような気がしましたが、試行錯誤に戻ってしまいました。(遊具)
- サクラは毛虫が多くて、風で飛ばされてきたりして嫌だったので、サクラが決まって残念でした。

《発見したこと》

- 住民の方々皆さんが、第2公園の事をよく知っていること
- 市の方と、地域の方と、一緒に作っていくことで、やれることが増える事。今までになかったので、驚きました。
- ポプラの木が、たくさんあったとは、知らなかった
- 公園の正しい知識が、わかりました
- 自分の樹木の関心は、自分だけ位で、なかなか皆の関心事ではありませんでした。

合計4回の萩の台第2公園ワークショップにより
リニューアル計画案が完成しました！
貴重なご意見を頂きありがとうございました。
今後も、作業ワークショップ等を通じて
公園づくり・地域づくりにぜひご参加下さい。

**みんなで公園・地域・コミュニティを
育てましょう！**



どんな公園に
再生するか？
お楽しみに！



現在の萩の台第2公園の様子

お問合せ：生駒市公園管理課（担当：福山）
TEL：0743-74-1111（代表）

《萩の台第2公園ワークショップの流れ》

- 第1回「公園のイエとこ・アカンとこ」平成26年11月16日(日) 済
- 第2回「こんな公園がイエな」平成26年12月7日(日) 済
- 第3回「公園の計画案をつくろう」平成27年1月25日(日) 済
- 第4回「こんな公園になる！」平成27年3月1日(日) 済

今後は公園の工事のスケジュールにあわせて市と地域が協働で作業ワークショップを進めます。日程等については後日自治会を通じてお知らせします。



萩の台第2公園 Vol.4



ワークショップニュース

■生駒市コミュニティパーク事業—みんなで考えるみんなの公園

平成27年3月 生駒市

一雨ごとに暖かくなり春の訪れを感じる今日この頃、萩の台の皆様におかれましてはお元気でお過ごしのことと存じます。

生駒市では、「花と緑と自然の先端都市・生駒」の実現に向けて、地域の皆さんが身近な公園に愛着をもって利用し、将来にわたり育めるよう公園づくりを支援する事業に取り組んでいます。今年度は、萩の台住宅自治会（応募公園：萩の台第2公園）が選定され、11月から「萩の台第2公園ワークショップ」がスタートしました。第4回目のワークショップが、去る3月1日に開催され、19名の皆さんにご参加頂きました。今回のワークショップでは、計画案を完成させると共に、工事参加ワークショップや管理運営について、参加者全員で話し合いをすすめました。

その内容をご報告します。



第4回ワークショップの様子

平成27年3月1日(日) 15:00～17:00
萩の台自治会館



1

これまでのワークショップで検討した内容をひとつの案にまとめるために全員で意見交換！



2

プランナーが遊具等さらに検討が必要な内容について説明しました。



3

参加者の皆さんの意見に基づきプランを修正中です！



4

会長さんからのお話「これからも公園を皆で育てましょう！」



5

作業ワークショップや工事の予定について説明がありました。



6

みんなで考えた公園リニューアル計画案の完成！

萩の台第2公園の リニューアルのポイント

① 子どものために魅力的な遊び場をつくりたい

創意工夫で楽しめるような遊び場にしよう！

複合遊具は高価なわりに魅力的でないなあ…ジャングルジムとブランコを新規に設置する方が良い！既存のすべり台と砂場（砂をふるう）と合わせると遊びのアイテムも増え、幼児から児童までが楽しめる。

② 地域住民の憩いと交流の場をつくりたい

夏場の日除けや急な天候の変化を考えると、屋根つきの休憩スペースが必要！第4公園の東屋を移設する。

③ 歩きやすい園路にしたい

園路が老朽化（舗装のひび割れ、縁石のがたつき）しているので、アスファルト舗装で全面やりかえる。（出入口部分はインターロッキングブロック）

④ 桜を植えて四季の彩りを楽しみたい

4月に花が楽しめる八重桜を3本程度植える。

西側のカイツカイブキ（公園の見通しを阻害している）、中央のヒマラヤスギ（広場の日当たりを阻害）、ポプラ（台風等で倒れやすい）、ヤマモモ、アラカシを間引き・伐採する。

⑤ 安全性を高めたい

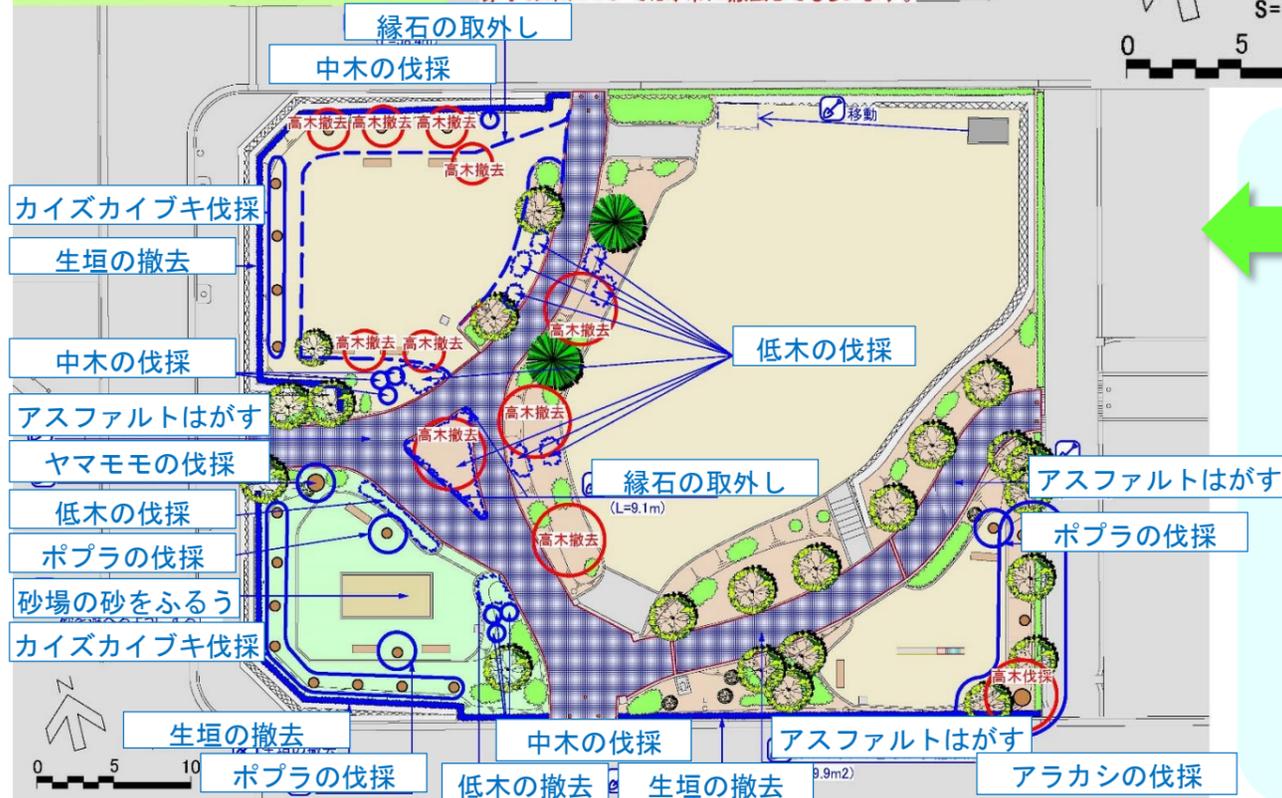
見通しを阻害したり、公園を暗くしている樹木を整理すれば公園が明るくなる。南側は、公園から道路への子どもの飛び出し等を防ぐため、フェンスをつける。複合遊具をブランコ・ジャングルジムに変更した結果、予算に余裕ができたので、安全のため、ワークショップでは生垣支柱でしたがメッシュフェンスとし、階段に手摺りを付けることになりました。

こんな公園になる!!



みんなで頑張ろう!!

青字は、市と住民の皆さんで、行う作業です。
赤字の木については、市に撤去してもらいます。



作業ワークショップ 市と地域で協働・より良い公園に!

《作業ワークショップの内容》

- 樹木の伐採
（カイツカイブキ、ポプラ、ヤマモモ、アラカシ、低木、生垣等）
- アスファルト舗装をはがす
- 園路の縁石を取り外す
- 砂場の砂をふるう（ごみを取り除き硬くなった砂を遊べるようにする）
- 倉庫を移動する
- ※ 運搬、処分は市が行います。

《作業ワークショップの日程》

- 樹木伐採等の作業は、夏前に実施の方向で、自治会で日程を検討する。
- 園路に係る作業は、工事に入る直前に実施する。



公園を育てる コミュニティ活動の活性化

- 花壇の育成管理
水遣りなどの世話ができる体制をつくる。体制が整えば、植え替え時に市の花苗助成を受けることもできる。
- 現在も広場で行われているラジオ体操も公園を育てる活動ですね！

公園のオープニングイベントを計画するのもいいですね！

